学年通信　４５回生　第 14 号　　憧れてしまっては越えられないので

～Ｓｈｉｎ～

憧れを捨てて勝つことだけを考えましょう　　４月 10 日

さあ、行こう!!

３月に、WBC が開催され大いに盛り上がり皆さんも感動したのではないでしょうか。
その中でも、準決勝のメキシコ戦で息詰まる熱戦の末、9 回裏、村上宗隆選手に劇的な二塁打が出てサヨナラで日本が勝利しました。それまで村上選手は打撃不振で表情も暗く見ている私も辛い気持ちになるほどでした。打席に入る前にコーチから任せたと言われ結果を出せるというのは、それまでの日々の努力の賜物だと思います。そして、なんといっても決勝のアメリカ戦、アメリカ代表はメジャーリーガーばかりで勝つことが難しいと言われていました。しかし、結果は日本が勝利しました。試合前のロッカールームで大谷翔平選手は日本代表に「僕から一個だけ。**憧れるのをやめましょう**。ファーストに（ポール・）ゴールドシュミットがいたり、センターを見ればマイク・トラウトがいるし、外野にムーキー・ベッツがいたり、野球をやっていたら誰しも聞いたことがあるような選手たちがいると思う。**憧れてしまっては超えられない**ので、僕らは今日超えるために、トップになるために来たので。今日一日だけは彼らへの**憧れを捨てて、勝つことだけ考えていきましょう**。さあ、行こう!」と言ったそうです。
この２人のエピソードは皆さんの受験にも通ずるものがあるのではないでしょうか。
　生徒総会後 WBC 決勝戦をパブリックビューイングしました。その時の皆さんの楽しんでいる素直な姿・反応を見て、いい学年・学校だなと思いました。最後まで観戦することは時間の都合で出来ませんでしたが、そんな皆さんのために私自身も頑張ろうと思いました。
　さあ今日から３年生のスタートです。
進路実現に向け憧れではなく、絶対にこの大学へ行く、大学ではこれをやるという強い気持ちで、一日一日を大切に過ごしていきましょう。
そのためには、自分の進路希望を明確にする必要があります。また、目標が決まればそれに向かって頑張ることもでき、自分の受験する大学の入試傾向を掴み対策をすることもできます。自分の将来に関わってくる選択になるので、まだ進路希望が決まっていない人は真剣に考えるようにしましょう。
中には、“何となく”とか“どの大学を選んだらいいのか分からない”と言っている人もいますが、入試までの時間は決まっています。
①総合型選抜は 7,8 月頃から行われるオープンキャンパスの参加から入試がはじまる大学があります。
②学校推薦型入試は 11 月頃から出願・入試がはじまります。
③一般選抜入試は、12 月、1 月頃から出願・入試がはじまります。
④共通テストは 1 月 13,14 日に行われます。
　国公立前、中、後期試験は２月末に行われます。
（＊大学によって入試日程が違うので各大学HPで確認してください）
　この日程で皆さんは受験をすることになります。新年度になり、落ち着かないかもしれませんが、この一年は皆さんにとって大事な決断をする年であり、入試までは時間があるようで限られています。日々の努力をコツコツとすることで必ず結果は出ると信じて過ごしてください。

３学年　学年団

主任	副主任 1 組担任	２組担任	３組担任	４組担任	５組担任	６組担任	学年付
井上	常盤	藤原	福嶋	杉本	三宅	上本	小西
保健体育	保健体育	外国語	数学	理科	国語	外国語	国語

2 年間、お世話になった谷先生が転出され、
小西先生が 45 回生に加わりました

45回生のみなさん、はじめまして。今年1年、45回生の学年団に入ることになりました、小西です。教科は国語です。45回生の皆さんとは今まで授業で関わることがなかったので（昨年2年2組の皆さんはトイレ掃除を一緒にしましたが）私も緊張していますが、進路実現に向けての1年、皆さんに関わることができることを嬉しく思いますし、皆さんの力が存分に発揮できるよう、私も精一杯サポートしたいと思っています。また、1日でも早く皆さんの顔と名前を覚えたいと思っています。授業についてのことはもちろん、何か気になることがあれば、いつでも声をかけてください。1年間よろしくお願いします。

【新コーナー】 Team45 のつぶやき 担当 ； 福嶋 佑弥

人生を謳歌するうえで、ぜひ心に刻んでおいてほしい言葉がある。
「楽しませてもらうな。自ら楽しめ。」
スマホを使えば指一本で次々に娯楽が見られるようになった現代、お金を払ってサービスを受けるときは当然のことながら、無料のサービスにまでかなりのクオリティを求めるようになってしまった。老若男女問わず一定数の人は、何事に対しても”お客様精神”というものが染みついており、常に”楽しませてもらうパッケージ”を求めている。

自ら「面白い」を作り出せる人は、テーマパークだろうが公園だろうがゲームだろうが勉強だろうが、何に対しても楽しさをもって向かい合うことができるはずである。

しかし皆は言う「勉強が面白くない」、「学校が面白くない」、「毎日が面白くない」。
何をしても「面白くない」と呟いている者は、「自分自身は何も面白くない人間だ」と言っているのと同じだということを理解してほしい。楽しさとは与えられるものではなく、自ら作り出すべきものであるはずだ。

楽しみを与えられるのを待つだけのものは 99 の楽しさより 1 の不満を見てしまう。自ら楽しむ者は 99 の不満があろうとも、1 の楽しさを見つけだす。
さあ高校生活最後の 1 年、「楽しませてもらうな。自ら楽しめ。」

（次のつぶやきはみんな大好き上本先生です。お楽しみに。）

18歳成人

県議会選挙（4 月 9 日）・宝塚市議会選挙（4 月 23 日）があります。
3 年生の皆さんの中にも 18 歳になり、選挙権を持つ人もいます。それは、同時に様々な責任も伴いますので以下の点に注意してください。また 18 歳未満の人も注意する点があるのでしっかり理解してください。

インターネット選挙運動の注意点 やってよいこと、悪いことは？

2013 年に公職選挙法が改正され、選挙運動でインターネットを利用できるようになった。これにより、候補者の情報にアクセスしやすくなった。一方で、候補者や政党以外の人の選挙運動は制限されており、特に満 18 歳未満の人はネットも含めて選挙運動が禁止されている。高校生は SNS 利用などで気づかぬうちに違反をしないように注意したい。

満 18 歳以上はホームページや SNS で投票の呼びかけができる

満 18 歳以上の人は選挙運動期間内（公示日から投開票日の前日まで）に、ホームページやブログに加え、ツイッター、フェイスブック、LINE などを含む「ウェブサイト等」を利用して選挙運動ができる。

たとえば、選挙についての考えを掲示板やブログなどに書き込んだり、特定の候補者を応援する動画を動画共有サイトなどに投稿したりしてもよい。SNS 上で選挙に関する主張を広めたり、LINE などのメッセージアプリで特定の政党や候補者への呼びかけをしてもよい。

ただし、こうした選挙運動を行う場合、電子メールアドレスや、その他その人に連絡するために必要となる情報（ツイッターのユーザー名や返信用フォームの URL 等）を表示することが義務づけられている。

インターネットを含む選挙運動でやってはいけないこと（総務省の資料から抜粋）
電子メールは候補者・政党以外は NG
気をつけなければならないのは、電子メールや SMS（ショートメッセージ）利用する選挙運動は、候補者や政党等のみに限られること。候補者や政党等から届いた選挙運動のための電子メールを転送することも禁止されている。

18 歳未満は選挙運動禁止、リツイートも注意
満 18 歳未満の人は、ネットを含めて選挙運動は一切できない。ツイッターなどで目に入った特定の候補者への投票呼びかけを**リツイート**したりしないよう注意してほしい。

誹謗中傷は罰せられる可能性
　公職選挙法では「候補者に対して、悪質な誹謗中傷をする等、表現の自由を乱用して選挙の公正を害することのないよう、インターネットの適正な利用に努めてください」と定められている。年齢にかかわらず、候補者への誹謗中傷や、候補者に関する偽情報、なりすましなどをすれば罰せられる可能性がある。

～4 月当初の予定～

11 日（火）　8:30 SHR
　　9:10～9:50　離任式
　　9:50～10:10　対面式
　　終了後、LHR（クラス役員選出）
　　課題考査　4 限 国語　5 限 英語　6 限 100 問テスト
12 日（水）1 限～3 限　通常授業　4 限 情報モラル講演会
　　午後　クラス写真撮影・視力検査（眼鏡、コンタクトレンズ）
13 日(木) 1 限～4 限　通常授業
　　午後　一斉検診
14 日（金）から通常授業